



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
<http://www.nara9jyonet.com>
 31号 2019年5月23日発行



富田宏治氏の講演で、参議院選挙で「安倍改憲を許さない」野党が統一すれば憲法9条は守られる！3000万署名を達成すれば、野党が勝利する！と訴えられました。今まで培ってきた9条の会の底力を発揮する正念場です。

九条の会奈良県ネットワーク交流会への2019年度の協力金をお願いします。
送付先： ゆうちょ銀行
 記号14530 番号27006271
 九条の会奈良県ネットワーク

野党統一候補で発議阻止

5月6日九条の会第13回憲法講座を開催しました。講師は関西学院法学部教授富田宏治氏、「市民と野党の共同と安倍改憲阻止の展望」と題して講演が行われました。富田宏治氏の講演内容の概要をお伝えします。

この政治的激動の時代「野党は共闘」で変えていく。参院選が「関ヶ原の戦い」

先進諸国は民主主義を守るための共通の闘いをしていて、勝ったり負けたりしているが、一步一步勝利に近づいている。日本では、10連休で海外に行く人もいる中、シングルマザーの実態、給料が入らず、明日食べる物がない、子どもにお菓子を買ってやるお金がないという深刻な状況。偶然こうなったわけではなく、必然的になった。いよいよ最後の決戦が7月21日にある。ケリをつける。

政治的激動の時代

市場原理主義とグローバル化の果ては貧困と格差の恐るべき拡大。アメリカでは上位1%の資産が下位90%を超える。

日本でも上位40人の資産が下位50%の資産を超える。2012年20歳代での貯蓄ゼロ世帯率は38.9%、2017年には61.0%に増加。各世代で貯蓄ゼロ、保険ゼロが増えている。

中間層が崩壊の危機にひんし、こうむりつつある不利益を、移民、民族的マイノリティ、宗教的少数者、性的マイノリティ、障がい者など弱者に責任転嫁。憎悪と排斥を煽り、建前としての人権や個人の尊厳を否定し、本音で語るリーダーを待望する中でトランプ、ル・ペン、橋下、安倍が出てきた。叩けさえすれば敵は誰でもよい。維新が大阪で票を集めるのは、東京から出向のサラリーマンが多く、勝ち組が多く住んでいることも要因。高層マンションはすぐに売れる。「吉本」は丸ごと維新支持。弱者をいびって笑いを取る。大阪にはその気持ちが意識化、組織化されている。維新に投票した200万人は勝ち組の思想の持主。麻生氏の発言、自分たちは努力して健康になっているのに貧乏人は何の努力もせずに医療費を無駄遣いしている、杉田水脈氏の「LGBTは生産性がない」の発言。「よく言ってくれた」と喝采する。ちなみに維新は政策的なこと何もしず、普段はもっぱら電話かけをしている。やみくもにかけているのではなく、ちゃんと調べて電話して組織化する。1人600件というノルマがある。資金力もあり、ポスターの数もすごい。低所得者層は自己責任と見下し、高層マンションに住む層が維新を支えている。あなどれない。

ポスト真実の時代

世論を形成するには、客観的な事実よりも、むしろ感情や個人的信条へアピールし、影響をもたらす。不寛容

なポピュリストに共通した真実・事実への態度。例えば北朝鮮のミサイルは、まったく日本上空を飛ばずアメリカ本土を狙っているのに、学校では避難訓練をする。イー・ジェスアショア2機で6000億円は全く無意味。安倍・菅官邸は典型的なポスト真実。データねつ造、決裁文書改ざん、イラク日報隠蔽、毎月勤労統計不正、森友・加計問題など不都合な真実にウソ呼ばわり、自らは空気のようにウソをつき、フェイクニュース、「怪文書」と切り捨てる。戦争反対の国民世論を抑え込むために、特定機密保護法、共謀罪成立強行、メディアへの露骨な干渉、ネトウヨによる攻撃炎上、こうしてモノ言えぬ社会への道を作る。戦争に必要なヒトとカネをどう確保するか。自衛隊員の確保と、まずは経済的徴兵制。奨学金や学費免除と引き換えに自衛隊入隊をすすめる、そのために貧困と格差を一層拡大させる。さらに船員、建設従事者、医療従事者なども徴用していく。軍事費を確保するために、消費税の一層の増税、福祉・教育・医療の一層の切り捨て。OECDが日本の消費税26%までとしているのは財務省の役人が書き込んでいるから。

たたかひの展望

アメリカでは昨年の中間選挙で民主党が下院で過半数をとった。本当に勝ったのは民主党のサンダース派。オカシオ・コルテスさんなどに代表されるように移民やLGBTなどマイノリティの人々が勝利した。北朝鮮をめぐる動き。韓国での文在寅大統領の誕生、南北首脳会談、板門店宣言、そして歴史的な米朝首脳会談が実現した。その後日本国内では文大統領への批判が相次ぐ。それは北朝鮮の脅威を口実に日米同盟の強化と改憲を煽ってきた安倍政権の野望が打ち砕かれたから。6カ国協議の中にも入れてもらえず、金正恩と会うと言っているが、たぶん会えない。困った安倍首相は「自衛隊の子どもが泣いている」「自治体の6割が情報提出を拒んでいる」「憲法学者の大半が自衛隊を違憲と言っている」と言い出す。先日ミサイル発射に喜んでいてはず。

日本の状況。沖縄での知事選で玉城デニー氏の勝利、補選での屋良氏の勝利へと続いた。政権側も辺野古基地建設はできないとわかっているが、それでも埋め立てるのは、あきらめさせるためだけ。安倍暴走政権に抗して、市民と野党の共同が生まれ、野党連合政権を展望している。野党自らは共闘しない。共闘しろと声を上げたのは市民。日本共産党の大会に小沢、安住、糸数各氏がずらりと並ぶ。こんなことはこれまで考えられなかった。変化が生まれている。

安倍首相は改憲へのワンチャンスを活かせるか。タイムリミットは参院選までの75日。国会発議まで15日。慎重に取り組めば時間切れ、乱暴に取り組めば失敗する。「今の憲法を変える必要はない」が国民の多数派。改憲

ラインは 85 議席。

安倍政治との闘いは最終段階へ。

1. 野党統一候補で参議院選挙をたたかう。政党間には譲らない。市民が共闘させる。

前回の参院選では 32 の 1 人区で野党統一候補が 11 勝と検討したため 89 から 77 へ 12 減。新潟では衆院選 6 選挙区の内、5 選挙区で野党共闘が実現、4 つの区で当選。投票率も 10% 高くなった。民主党政権に期待し、裏切られ、ハシズムにも愛想をつかした 1000~2000 万の大量棄権者が生まれたがこの人たちを投票に呼び戻すことが大事。この人たちは必ず野党統一候補に投票する。新潟の経験を全国に広げ、次の参院選で 85 を割らせたら改憲はできない。これは夢物語ではなく、野党共闘の積み重ねで実現できる。この参院選が関ヶ原のたたかい。

2. 3000 万人署名をやりきる。

「安倍 9 条改憲 NO!」の署名、2018 年 5 月で 1800 万筆まで到達した。改憲派は憲法改正賛同署名を 4 年かけてやっと目標の 1000 万集めた。2500 万は野党支持の票数。我々が 33 日 000 万集めればその壁を破り、勝利への保証が勝ちとれる。

3. 真実と寛容で対話をすすめる。

「風」には煽られず、大量棄権層に対面的な政治を通して強固な支持を広げる組織戦・陣地戦の時代。

「真実と寛容」をモットーに、憎悪・偏見・反感をやめ、違いを認め合いお互いを尊重し、愚直に語り続け対話をすすめる。

4. SNS を活用する。



5 月 3 日憲法記念日に集会・街宣行動が行われました

憲法改悪反対！辺野古新基地建設反対！「市民と野党共闘」の統一候補の勝利を！ 5・3 近鉄八木駅前集会

1. 主催者あいさつ---橿原市 9 条の会代表世話人 島岡 将
2. 9 条の会奈良 代表あいさつ---北野重一
3. 共催団体・近隣各 9 条の会からの挨拶・報告
香芝 9 条の会・9 条の会桜井・9 条の会葛城・宇陀 9 条の会
4. 橿原市内の 9 条の会からのあいさつ
うねび 9 条の会 みみなし西 9 条の会 八木・今井 9 条の会
5. 私も一言---橿原年金者組合・南浦さん 市民連合奈良代表浅川さん
6. 団結がんばろう 集会の後、市役所まで元気よくパレードしました。

地域 9 条の会の報告ではそれぞれ、ユニークな活動され、お互いに 励まされる挨拶・報告でした。皆さん元気よく、粘り強く活動されています。広陵 9 条の会から多数の方々が、立派な横断幕を持参され 集会を盛り上げていただきました。感謝・感謝



「河合九条の会」: 本来は 3 日の憲法記念日にやるべきですが、田舎の駅で連休中は 殆ど乗降客がないという意見があり、連休明けで通勤・通学客が多い 8 日実施としました。朝 6:30 より 6 名の世話人が集合しおぼり 5 本を立て、チラシを配布しました。田原本を経由して西大寺・京都方面または橿原方面へ向かう人と 王寺を経て大阪方面へ向かう人がいます。約 1 時間配布活動をしました。受け取り率は約 40%、配布枚数は 81 枚でした。

奈良市九条の会交流会の呼びかけで 5 月 3 日 13:30 より 15:00 まで JR 奈良駅前で安倍 9 条改憲 NO! のアクションを開催。

西の京九条の会、九条の会三郷、午前中の集会が終わり駆けつけた九条の会生駒、奈良で頑張る会、平和を求めるおばちゃんの会、戦争許さない熟年の会や安倍 9 条改憲に反対する国民救援隊、革新懇、1000 人委員会、平和委員会等の方たち「憲法 9 条が危ない!」とかけつけた約 140 名の市民が安倍改憲 NO! の訴えをしました。蟻の会の歌声に惹かれ観光客が何の集会かと写真を撮っていました。"We shall overcome"では一緒に歌う観光客も見られました。集会参加者から、「安倍政権がトランプの犬に成り下がっていて欠陥ステルス F35A の大量購入」、「改竄・偽造・捏造・安倍晋三」、「令和の令の意味するところは第 1 に命じる。召集令状や共謀罪での逮捕令状が出る世の中にしない!」、「憲法九条があるから釣りができる」「発議させないために野党共闘が必要」等々の発言があり、チラシの受取りも良く、署名も多く集まりました。



「九条の会・へぐり」憲法記念日の 5 月 3 日、恒例となったピースウォーク（九条の会・へぐり主催）が行われました。参加者は 40 人。A コープから役場前⇒平群駅前⇒道の駅⇒椿井橋⇒竜田川駅前まで「憲法 9 条守ろう」「安倍改憲許さない」と訴えながら元気に行進しました。

